リプレガル。学術講演会のご案内

国際ライソゾーム病Webカンファレンス **International Lysosomal Disease Web Conference** ~ Meet the World Famous Professors ~

追っかけ再生 有り

Session I

Globotriaosylsphingosine (Lyso-Gb3): A Possible Biomarker of Fabry Disease



衞藤 義勝先生

財団法人脳神経疾患研究所 先端医療研究センター長/ 遺伝病治療研究所長 東京慈恵会医科大学 名誉教授



明治薬科大学 臨床遺伝学講座 教授

Session II

- Fabry disease - and its effective treatment



昏 十也 先生

東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 遺伝子治療研究部 教授



Professor. Atul B Mehta

Emeritus Professor of Haematology University College London UK

NPO法人日本ライソゾーム病研究センター/ 大日本住友製薬株式会社

トでは、乾燥ろ紙血を 用いた酵素活性測定 のパンフレットのご案

